

# 郷内

公民館  
だより

平成27年  
11月号  
発行  
郷内公民館  
Tel 485-4164

## 研修視察に行きました

八月二十三日(日)に、郷内中学校区人権学習推進委員会が、姫路方面に研修視察に行きました。お天気に恵まれ、予定より少し早く出発しました。

最初に、姫路人権啓発センター、昼食の後、姫路城見学へ。残暑が厳しかったのですが、参加してくださった皆さま、ありがとうございました。

### ◆研修視察を終えて◆

八月二十三日に郷内中学校区人権学習推進委員会は、総勢三十七名で姫路市の人権啓発センターと世界文化遺産 国宝姫路城を視察見学に行つて参りました。当日は、天候に恵まれ絶好の視察日和でした。まず、姫路市の人権啓発センターは、平成二十二年に設立された施設でした。倉敷市は中学校区(事務局公民館)で人権学習推進事業を行うという形をとっていますが、ここでは、小学校区単位で行っているという事でした。

主な人権啓発事業は、倉敷も姫路も大きな差はありませんでした。只、組織の構成には相違があり、その意味では大いに参考になりました。人権啓発センターの設立の趣旨・目的についても、担当者の説明に熱が感じられました。

次に姫路城ですが、日曜日とあって観光客も多かったのですが、ガイドをつけることを勧めます。ガイドさんの説明があるため、天守閣に上がるための待ち時間がさほど長く感じられませんでした。



## 人権クイズ

私たちの身近な問題です。クイズに答えてみてください。

### もんだい

- ① 子どもの相対的貧困率(平均的な所得の半分を下回る世帯で暮らす17歳以下の子どもの割合)は、日本は次のどれに当たるでしょう。  
A. 10.2% (およそ10人に1人) B. 12.5% (およそ8人に1人) C. 16.3% (およそ6人に1人)
- ② 2012年(平成24年)時点で、65歳以上の高齢者のうち「認知症を発症している人の割合」と「認知症の前段階である軽度認知障がいのある人の割合」を合わせると、推計で日本は次のどれにあたるでしょう。  
A. 20% (およそ5人に1人) B. 25% (およそ4人に1人) C. 33% (およそ3人に1人)

### こたえ

- ① 【C】 子どもの相対的貧困率は、1985年(昭和60年)は10.9%でしたが、2013年(平成25年)は16.3%と少しずつ増えてきています。我が国の子どもの相対的貧困率は、OECD(経済協力開発機構)に加盟している34か国の中で10番目に高く、平均を上回っています。特に大人が一人で子どもを育てている家庭の相対的貧困率は54.6%で、OECDに加盟している34か国の中で一番高く最悪の状態です。(解説)子どもの相対的貧困率とは、平均的な所得の半分を下回る世帯で暮らす17歳以下の子どもの割合
- ② 【B】 65歳以上の高齢者のうち認知症を発症している人は推計15%で、2012年(平成24年)の時点で約462万人になることが明らかになっています。認知症の前段階である軽度認知障がい高齢者も約400万人いると推測されています。この両者を合わせると、65歳以上の4人に1人が認知症とその“予備軍”となる計算になります。

## 郷内文化大学



8月21日(金)に竹本登代寿先生をお迎えし、「くいのない今日を生きる」と題して、お琴の演奏とお話をききました。最初に、「春」「湖のうた」の演奏を聴きました。その後、ご自身の経験をお話されました。中でも、「お琴を教えて長い年月が過ぎましたが、人生の途中で、目が不自由になり、受け入れるまでに10年かかりました。」という言葉には、先生の深い心の葛藤を感じました。しかし、先生は、「学ぶことは楽しい」と心から感じておられ、大学に進学、卒業された今でも後進の方たちの為、心理学などの勉強を引き続きされています。人と関わり、何でも楽しむことが生きがいの一つになる事を、教えてくださいました。



9月25日(金)に、唐井卓先生をお迎えし、「北朝鮮からの脱出」と題して、10代で戦争を体験されたお話をききました。唐井先生は、北朝鮮で出生されましたが、生まれてからずっと戦争の日々だったそうです。

昭和20年8月15日を境に、日本へ帰るといふ希望を胸に、北から南へと一生懸命歩かれたそうです。時間の経過すらわからなくなりながら、やっとの思いで38度線を越えたそうです。本当に我慢を強いられる行程に驚きました。最後に先生は、「この体験は仕方ない事でしょうが、戦争は、勝っても負けても、みじめなものです。絶対にしてはいけません。」と強くはっきりと、話されました。

# 公民館祭のご案内

11月14日(土) 9時～16時(展示)  
 11月15日(日) 9時～15時(展示)  
 9時45分～15時(ステージ)

## ★講座生・グループ生の日頃の成果をご覧ください。★



- ★ お茶席・・・せせらぎ会クラブによるお点前。和の雰囲気の中でゆったりと過ごしませんか？  
15日(日) 10時～ 和室にて 限定50席(一席150円)、なくなり次第終了。
- ★ 将棋コーナー・・・クラゴウ将棋クラブによる多面指し、大判詰将棋などを行います。  
15日(日) 10時～15時 玄関入り口横にて

- ◆午前中のステージ 9時45分～12時  
クラゴウ将棋クラブの活動紹介、郷内歴史保存会のミニ講演、初歩の着付講座の受講生による着付実演、すずらんダンスクラブによるスクエアダンス、あざみコーラスの美しいハーモニー 皆さんの発表をお楽しみに！
- ◆午後のステージ 13時30分～15時  
民謡・民踊の方々による、唄と踊りのステージです。手拍子を取りながら、楽しみませんか？



# 冬講座のご案内 ★11月8日(日)より申込を受付けます。★



1日に2つの講座を  
 します。  
 一緒に楽しもう！

- ※ 直接公民館へ来て申し込んでください。
- ※ 先着順に受付け、定員になり次第締め切ります。
- ※ 電話・郵便での受付けはしていません。
- ※ 材料費は申込時に納入してください。
- ※ 受講料 150円は当日徴収いたします。

受付時間 9:00～17:15  
 ※休館日(月曜・祝日)を除く

★お問い合わせ★

郷内公民館  
 TEL 485-4164

## 12月13日(日) 9:30～12:30 クリスマスケーキ作り★

講師 西山 洋子 先生  
 定員 8人

(小学生対象 ※小学3年生以下は保護者同伴)

材料費 1,300円

持ち物 エプロン・三角巾・手ふき

デコレーション  
 で、ケーキの表情  
 が変わります！



## 12月13日(日) 13:30～15:00 凧づくり教室

吉備の国凧倶楽部  
 講師 向井 彰 先生  
 定員 15人

(小学生対象 ※小学3年生以下は保護者同伴)

材料費 500円

自由に絵を描い  
 て、凧を作ってみ  
 ませんか？



## 12月の行事案内

### 郷内文化大学

お飾りづくり

講師 国重 紀元先生  
 日時 12月18日(金) 13:30～15:00  
 場所 郷内公民館 大会議室

お飾り作りを体験しませんか？受講生以外の方は、材料費300円・  
 受講料150円を頂戴いたします。



### 第67回人権週間

12月4日(金)～10日(木)まで

郷内中学校区のテーマ

～めざそう！人権を大切にしよう明るい郷内を～



期間中、郷内公民館では、小中学校  
 の児童・生徒の標語・ポスターを玄関  
 ホールにて展示いたします。  
 皆さんの作品を、ぜひご覧ください。  
 (写真は昨年度)